

令和2年度

北本市公共下水道事業会計予算書

埼玉県北本市



議案第7号

令和2年度北本市公共下水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和2年度北本市公共下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 水洗化戸数	20,721 戸
(2) 年間有収水量	5,166,000 m <sup>3</sup>
(3) 一日平均有収水量	14,153 m <sup>3</sup>
(4) 主要な建設改良事業 管渠整備費	295,885 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第1款 下水道事業収益	1,030,626 千円
第1項 営業収益	588,586 千円
第2項 営業外収益	442,038 千円
第3項 特別利益	2 千円

支 出

第1款 下水道事業費用	1,014,889 千円
第1項 営業費用	939,932 千円
第2項 営業外費用	74,055 千円
第3項 特別損失	402 千円
第4項 予備費	500 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額345,095千円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額15,672千円、過年度分損益勘定留保資金30,742千円及び当年度分損益勘定留保資金298,681千円で補てんするものとする。）。

収 入

第1款 下水道事業資本的収入	474,668 千円
第1項 企業債	294,700 千円
第2項 国庫補助金	51,000 千円
第3項 分担金及び負担金	2,809 千円
第4項 他会計負担金	40,965 千円
第5項 他会計補助金	85,027 千円
第6項 貸付金償還金	167 千円

支 出

第1款 下水道事業資本的支出	819,763 千円
第1項 建設改良費	390,293 千円
第2項 企業債償還金	428,803 千円
第3項 貸付金	167 千円
第4項 予備費	500 千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限度額
北本市水洗便所改造資金融資 あっせん制度に係る金融機関 に対する損失補償	令和2年度から 令和6年度まで	元金及び利子につい て償還されない額

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法
公共下水道事業	226,800千円	普通貸借 又は 証券発行	5.0%以内 ただし、利率見 直し方式で借り 入れる政府資金 及び地方公共団 体金融機構資金 について、利率 の見直しを行っ た後において は、当該見直し 後の利率	借入先の融資条 件による。ただ し、企業財政そ 他の都合によ り繰上償還又は 低利に借り換え ることができ る。
流域下水道事業	67,900千円	同上	同上	同上

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、328,802千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 営業費用と営業外費用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第9条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費

77,101 千円

(他会計からの補助金)

第10条 公共下水道事業の安定のため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、265,127千円である。

令和2年2月25日 提出

北本市長 三 宮 幸 雄

令和2年度

北本市公共下水道事業会計予算に関する説明書



令和2年度北本市公共下水道事業会計予算実施計画  
収益的収入及び支出

収 入 (単位：千円)

款	項	目	予定額	備 考
1 下水道事業収益			1,030,626	
	1 営業収益		588,586	
		1 下水道使用料	573,995	
		2 他会計負担金	14,502	
		3 その他営業収益	89	
	2 営業外収益		442,038	
		1 国庫補助金	6,000	
		2 他会計負担金	57,847	
		3 他会計補助金	180,100	
		4 長期前受金戻入	197,994	
		5 雑収益	97	
	3 特別利益		2	
		1 貸倒引当金戻入	1	
		2 引当金戻入	1	

支 出 (単位：千円)

款	項	目	予定額	備 考
1 下水道事業費用			1,014,889	
	1 営業費用		939,932	
		1 管渠及びポンプ場費	56,594	
		2 業務及び普及指導費	62,944	
		3 総係費	33,648	
	4 流域下水道維持管理負担金	289,718		

(単位：千円)

款	項	目	予定額	備考
		5 減価償却費	497,028	
	2 営業外費用		74,055	
		1 支払利息及び企業債取扱諸費	65,395	
		2 消費税及び地方消費税	8,648	
		3 雑支出	12	
	3 特別損失		402	
		1 過年度損益修正損	300	
		2 その他特別損失	102	
	4 予備費		500	
		1 予備費	500	

資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予定額	備 考
1 下水道事業資本的収入			474,668	
	1 企業債		294,700	
		1 企業債	294,700	
	2 国庫補助金		51,000	
		1 国庫補助金	51,000	
	3 分担金及び負担金		2,809	
		1 負担金	2,719	
		2 分担金	90	
	4 他会計負担金		40,965	
		1 他会計負担金	40,965	
	5 他会計補助金		85,027	
		1 他会計補助金	85,027	
	6 貸付金償還金		167	
		1 貸付金償還金	167	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予定額	備 考
1 下水道事業資本的支出			819,763	
	1 建設改良費		390,293	
		1 管渠整備費	295,885	
		2 建設事務費	26,405	
		3 流域下水道建設負担金	68,003	

(単位：千円)

款	項	目	予定額	備考
	2 企業債償還金		428,803	
		1 企業債償還金	428,803	
	3 貸付金		167	
		1 貸付金	167	
	4 予備費		500	
		1 予備費	500	

# 令和2年度北本市公共下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書(間接法)

( 令和2年4月1日 から 令和3年3月31日 まで )

(単位：円)

## 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	65,000
減価償却費	497,028,000
4条非課税売上にかかる仕入控除調整額	11,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 157,000
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△ 44,000
長期前受金戻入額	△ 197,994,000
支払利息及び企業債取扱諸費	65,395,000
未収金の増減額 (△は増加)	730,000
未払金の増減額 (△は減少)	△ 1,293,000
4条消費税等調整額	△ 16,350,000
その他流動資産の増減額 (△は増加)	40,000
その他流動負債の増減額 (△は減少)	△ 40,000
小計	347,391,000
支払利息及び企業債取扱諸費	△ 65,395,000
業務活動によるキャッシュ・フロー	281,996,000

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 296,950,000
無形固定資産の取得による支出	△ 61,821,000
国庫補助金等による収入	53,809,000
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	125,992,000
貸付による支出	△ 167,000
貸付償還による収入	167,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 178,970,000

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	294,700,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 428,803,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 134,103,000

資金増加額 (又は減少額)	△ 31,077,000
資金期首残高	118,606,811
資金期末残高	87,529,811

給与費明細書

1 総括

単位：千円

区分	職員数			給与費				法定福利費	合計
	特別職 (人)	一般職 (人)	その他の職 (人)	報酬	給料	手当	計		
本年度	8	9 ( 1 )		1,153	35,096	23,852	60,101	17,000	77,101
前年度	8	9 ( )	1	1,379	33,651	23,002	58,032	15,612	73,644
比較	0	0 ( 1 )	△1	△ 226	1,445	850	2,069	1,388	3,457

※ ( ) 内は再任用短時間勤務職員、会計年度任用の職を占める職員であって、その一週間当たりの通常の勤務時間が常時勤務を要する職を占める職員の一週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員について外書き

手当の内訳	区分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務手当	管理職手当	時間外勤務手当	期末手当	勤勉手当
	本年度	1,752	2,309	945	333		1,620	1,700	8,860	6,333
	前年度	1,794	2,226	828	408		1,620	1,800	8,391	5,935
	比較	△ 42	83	117	△ 75	-	0	△ 100	469	398

ア 会計年度任用職員以外の職員

単位：千円

区分	職員数			給与費				法定福利費	合計
	特別職 (人)	一般職 (人)	その他の職 (人)	報酬	給料	手当	計		
本年度	8	9 ( )		44	35,096	23,718	58,858	16,810	75,668
前年度	8	9 ( )	1	1,379	33,651	23,002	58,032	15,612	73,644
比較	0	0 ( )	△1	△ 1,335	1,445	716	826	1,198	2,024

※ ( ) 内は再任用短時間勤務職員について外書き

手当の内訳	区分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務手当	管理職手当	時間外勤務手当	期末手当	勤勉手当
	本年度	1,752	2,309	945	333		1,620	1,700	8,726	6,333
	前年度	1,794	2,226	828	408		1,620	1,800	8,391	5,935
	比較	△ 42	83	117	△ 75	-	0	△ 100	335	398

イ 会計年度任用職員

単位：千円

区分	職員数			給与費				法定福利費	合計
	特別職 (人)	一般職 (人)	その他の職 (人)	報酬	給料	手当	計		
本年度		( 1 )		1,109		134	1,243	190	1,433
前年度		( )							
比較	-	( 1 )	-	1,109	-	134	1,243	-	1,433

※ ( ) 内は会計年度任用の職を占める職員であって、その一週間当たりの通常の勤務時間が常時勤務を要する職を占める職員の一週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員について外書き

手当の内訳	区分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務手当	管理職手当	時間外勤務手当	期末手当	勤勉手当
	本年度								134	
	前年度									
	比較	-	-	-	-	-	-	-	134	-

2 給料及び手当の増減額の明細

単位：千円

区分	増減額	増減事由別内訳	説明	備考
給料	1,445	給与改定に伴う増減分 36		改定率 0.08%
		昇給に伴う増加分 352		
		その他の増減分 1,057	職員の変動による増減分	職員の変動状況 本年度 9人 前年度 9人 比較 0人
手当	850	給与改定に伴う増減分 18	地域手当 3	
			期末勤勉手当 15	
	昇給に伴う増加分 169	地域手当 22		
			期末勤勉手当 147	
	制度改正に伴う増減分 113	住居手当 △ 48	住居手当の状況 持ち家 1,500円  借家 上限支給額を28,000円とし、月額16,000円を超える家賃を支払っている者を対象とする。	
			期末勤勉手当 161	支給割合 支給期 6月 12月 支給率 2.250 2.250
	その他の増減分 550	職員の変動による増減分	扶養手当 △ 42 地域手当 58 住居手当 165 通勤手当 △ 75 特殊勤務手当 - 管理職手当 0 時間外勤務手当 △ 100 期末勤勉手当 544	

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区分		一般行政職
令和2年1月1日現在	平均給料月額	308,278 円
	平均給与月額	362,731 円
	平均年齢	44.33 歳
平成31年1月1日現在	平均給料月額	306,988 円
	平均給与月額	360,596 円
	平均年齢	43.25 歳

(2) 初任給

区分		一般行政職	国の制度 行政職 (一)
令和2年1月1日現在	高校卒	160,100円	150,600円
	大学卒	188,700円	182,200円
平成31年1月1日現在	高校卒	158,300円	148,600円
	大学卒	187,200円	180,600円

(3) 級別職員数

区分	一般行政職				
	級	職員数		構成比	
令和2年1月1日現在	1級		( )		( )
	2級	2人	( )	22.2%	( )
	3級	3人	( )	33.4%	( )
	4級	1人	( )	11.1%	( )
	5級	2人	( )	22.2%	( )
	6級	1人	( )	11.1%	( )
	7級		( )		( )
	8級		( )		( )
	計	9人	( )	100.0%	( )
平成31年1月1日現在	1級	1人	( )	12.5%	( )
	2級	1人	( )	12.5%	( )
	3級	2人	(1人)	25.0%	(100.0%)
	4級	1人	( )	12.5%	( )
	5級	2人	( )	25.0%	( )
	6級	1人	( )	12.5%	( )
	7級		( )		( )
	8級		( )		( )
	計	8人	(1人)	100.0%	(100.0%)
備考	( ) 内は再任用短時間勤務職員について外書き				

(級別の基準となる職務)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級
一般行政職	主事補 技師補	主事 技師	主任	主査	主幹	課長		

## (4) 昇給

区分		合計	一般行政職	
本年度	職員数	(A) 9人	9人	
	昇給に係る職員数	(B) 8人	8人	
	号給数内訳	2号給		
		4号給	8人	8人
		6号給		
		8号給		
比率	(B)/(A) 88.9%	88.9%		
前年度	職員数	(A) 9人	9人	
	昇給に係る職員数	(B) 8人	8人	
	号給数内訳	2号給		
		4号給	8人	8人
		6号給		
		8号給		
比率	(B)/(A) 88.9%	88.9%		

## (5) 特殊勤務手当

区分	全職種	一般行政職
給料総額に対する比率	—	—
支給対象職員の比率 (令和2年1月1日現在)	—	—
代表的な特殊勤務手当の名称		

## (6) 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
本年度	(1.175) 2.250	(1.175) 2.250	(2.35) 4.50	有	
前年度	(1.175) 2.225	(1.175) 2.225	(2.35) 4.45	有	
国の制度	(1.175) 2.250	(1.175) 2.250	(2.35) 4.50	有	

※ ( ) 内は再任用職員

## (7) 定年退職及び早期退職に係る退職手当

区分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等	備考
支給率等	24.586875	33.27075	47.70900	47.70900	定年前早期退職特例措置 (2%~15%加算)	
国の制度 (支給率等)	24.586875	33.27075	47.70900	47.70900	定年前早期退職特例措置 (2%~45%加算)	

## (8) その他の手当

区分	国の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同じ	
地域手当	同じ	
住居手当	異なる	自ら居住するための住宅で世帯主である職員 北本市 1,500円 国 -円
通勤手当	同じ	

継続費に関する調書

款	項	事業名	全体計画					前年度末の義務発生額	前年度末の義務発生額	前年度末の義務発生額	当年度義務発生額	当年度義務発生額	当年度義務発生額	翌年度以降の義務発生額	継続費の総額に対する進捗率
			年度	年割額	左の財源内訳										
					国庫補助金	企業債	その他								
1 下水道事業資本的支出	1 建設改良費	雨水幹線整備事業	元	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	%	
			2	38,000	0	22,000	16,000	38,000			38,000			44.2	
			計	48,000	16,000	32,000	16,000			48,000	48,000			55.8	
				86,000	16,000	54,000	16,000	38,000		48,000	86,000			100.0	

債務負担行為に関する調書

事項	限度額	前年度末までの支払義務発生（見込）額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳		
		期間	金額	期間	金額	国庫補助金	企業債	その他
北本市水洗便所改造資金融資あっせん制度に係る金融機関に対する損失補償	元金及びこの利子について償還されない額			令和2年度   令和6年度	限度額に同じ			限度額に同じ

# 令和2年度北本市公共下水道事業予定損益計算書

( 令和2年4月1日 から 令和3年3月31日 まで )

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 下水道使用料	521,814,000		
(2) 他会計負担金	14,502,000		
(3) その他営業収益	89,000	536,405,000	
2 営業費用			
(1) 管渠及びポンプ場費	52,439,000		
(2) 業務及び普及指導費	58,792,000		
(3) 総係費	33,321,000		
(4) 流域下水道維持管理負担金	263,380,000		
(5) 減価償却費	497,028,000	904,960,000	
営業損失			368,555,000
3 営業外収益			
(1) 国庫補助金	6,000,000		
(2) 他会計負担金	57,847,000		
(3) 他会計補助金	180,100,000		
(4) 長期前受金戻入	197,994,000		
(5) 雑収益	97,000	442,038,000	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	65,395,000		
(2) 雑支出	7,645,000	73,040,000	368,998,000
経常利益			443,000
5 特別利益			
(1) 貸倒引当金戻入	1,000		
(2) 引当金戻入	1,000	2,000	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	278,000		
(2) その他特別損失	102,000	380,000	△ 378,000
当年度純利益			65,000
前年度繰越利益剰余金			92,991,704
当年度未処分利益剰余金			93,056,704

# 令和2年度北本市公共下水道事業予定貸借対照表

( 令和3年3月31日 )

## 資 産 の 部

	円	円	円	円
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		265,458,023		
ロ 建物	23,179,610			
減価償却累計額	△ 13,876,310	9,303,300		
ハ 構築物	12,646,753,538			
減価償却累計額	△ 1,753,316,165	10,893,437,373		
ニ 機械及び装置	76,209,203			
減価償却累計額	△ 42,833,466	33,375,737		
ホ 工具、器具及び備品	24,150			
減価償却累計額	△ 23,734	416		
有形固定資産合計			11,201,574,849	
(2) 無形固定資産				
イ 施設利用権		888,994,544		
無形固定資産合計			888,994,544	
(3) 投資その他資産				
イ 出捐金		590,000		
投資その他資産合計			590,000	
固定資産合計				12,091,159,393
2 流動資産				
(1) 現金預金			87,529,811	
(2) 未収金		99,756,000		
貸倒引当金		△ 682,000	99,074,000	
(3) その他流動資産			1,160,000	
流動資産合計			187,763,811	
資産合計			<u>12,278,923,204</u>	

負 債 の 部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の  
財源に充てるた  
めの企業債

3,534,246,053

企業債合計

3,534,246,053

固定負債合計

3,534,246,053

4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の  
財源に充てるた  
めの企業債

424,302,461

企業債合計

424,302,461

(2) 未払金

88,753,000

(3) 引当金

イ 賞与引当金

4,377,000

引当金合計

4,377,000

(4) その他流動負債

1,160,000

流動負債合計

518,592,461

5 繰延収益

(1) 長期前受金

4,670,606,208

収益化累計額

△ 793,104,161

3,877,502,047

繰延収益合計

3,877,502,047

負債合計

7,930,340,561

資 本 の 部

6 資本金

4,006,926,939

7 剰余金

(1) 資本剰余金

イ 受贈財産評価額

241,379,000

ロ 国庫補助金

4,320,000

ハ 受益者負担金

2,900,000

資本剰余金合計

248,599,000

(2) 利益剰余金

イ 当年度未処分利  
益剰余金

93,056,704

利益剰余金合計

93,056,704

剰余金合計

341,655,704

資本合計

4,348,582,643

負債資本合計

12,278,923,204

## 注記

### I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数	建物	15～38年
	構築物	10～50年
	機械及び装置	6～20年
	工具、器具及び備品	5年

##### (2) 無形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数 施設利用権 35年

#### 2 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

・職員の退職手当に関する負担金は、埼玉県市町村総合事務組合負担金条例（平成18年組合条例第21号）第3条に規定されている一般負担金を除き、すべて一般会計が負担することとなっているため、退職給付引当金は計上しない。

##### (2) 賞与引当金

・職員の期末手当及び勤務手当の支給並びにそれらに係る法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給（支出）額見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

##### (3) 貸倒引当金

・債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

#### 3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式による。

### II 予定貸借対照表等に関する注記

#### 1 企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は351,423千円である。

### Ⅲ セグメント情報に関する注記

#### 1 セグメント情報

北本市公共下水道事業会計は、公共下水道事業のみを運営しており、事業全体をもって単一セグメントとしているため、セグメント情報の記載は省略している。

### Ⅳ リース契約により使用する固定資産に関する注記

#### 1 リース取引に係る会計処理

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、地方公営企業法施行規則第55条の規定を適用し、通常の賃貸借取引に準じた会計処理を行っている。なお、所有権移転ファイナンス・リース取引により使用する固定資産はない。

#### 2 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	195,360円
<u>1年超</u>	<u>586,080円</u>
計	781,440円

#### 3 オペレーティング・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	42,900円
<u>1年超</u>	<u>0円</u>
計	42,900円

### Ⅴ その他の注記

#### 1 地方公営企業法適用時における固定資産帳簿価額

資産取得時から法適用の日の前日までに減価償却が行われてきたものとみなし、取得価額から減価償却累計額相当額を控除して算定している。



# 令和元年度北本市公共下水道事業予定損益計算書

(平成31年4月1日 から 令和2年3月31日 まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 下水道使用料	533,311,000		
(2) 他会計負担金	14,639,000		
(3) その他営業収益	134,000	548,084,000	
2 営業費用			
(1) 管渠及びポンプ場費	50,992,000		
(2) 業務及び普及指導費	64,410,000		
(3) 総係費	35,825,000		
(4) 流域下水道維持管理負担金	268,946,000		
(5) 減価償却費	496,555,000		
(6) 資産減耗費	365,000	917,093,000	
営業損失			369,009,000
3 営業外収益			
(1) 国庫補助金	5,820,000		
(2) 他会計負担金	57,218,000		
(3) 他会計補助金	197,000,000		
(4) 長期前受金戻入	197,697,000		
(5) 雑収益	97,000	457,832,000	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	75,191,000		
(2) 雑支出	7,915,000	83,106,000	374,726,000
経常利益			5,717,000
5 特別利益			
(1) 貸倒引当金戻入	1,000		
(2) 引当金戻入	1,000	2,000	2,000
当年度純利益			5,719,000
前年度繰越利益剰余金			87,272,704
当年度未処分利益剰余金			92,991,704

# 令和元年度北本市公共下水道事業予定貸借対照表

( 令和2年3月31日 )

## 資 産 の 部

	円	円	円	円
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		265,458,023		
ロ 建物	23,179,610			
減価償却累計額	<u>△ 10,461,310</u>	12,718,300		
ハ 構築物	12,311,803,538			
減価償却累計額	<u>△ 1,311,955,165</u>	10,999,848,373		
ニ 機械及び装置	76,209,203			
減価償却累計額	<u>△ 35,322,466</u>	40,886,737		
ホ 工具、器具及び備品	24,150			
減価償却累計額	<u>△ 23,734</u>	416		
ヘ 建設仮勘定		<u>38,000,000</u>		
有形固定資産合計			11,356,911,849	
(2) 無形固定資産				
イ 施設利用権		<u>871,914,544</u>		
無形固定資産合計			871,914,544	
(3) 投資その他資産				
イ 出捐金		<u>590,000</u>		
投資その他資産合計			<u>590,000</u>	
固定資産合計				12,229,416,393
2 流動資産				
(1) 現金預金			118,606,811	
(2) 未収金		100,486,000		
貸倒引当金		<u>△ 839,000</u>	99,647,000	
(3) その他流動資産			<u>1,200,000</u>	
流動資産合計				<u>219,453,811</u>
資産合計				<u><u>12,448,870,204</u></u>

負 債 の 部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の  
財源に充てるた  
めの企業債

3,656,374,486

企業債合計

3,656,374,486

固定負債合計

3,656,374,486

4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の  
財源に充てるた  
めの企業債

436,277,028

企業債合計

436,277,028

(2) 未払金

90,046,000

(3) 引当金

イ 賞与引当金

4,421,000

引当金合計

4,421,000

(4) その他流動負債

1,200,000

流動負債合計

531,944,028

5 繰延収益

(1) 長期前受金

4,507,144,208

収益化累計額

△ 595,110,161

3,912,034,047

繰延収益合計

3,912,034,047

負債合計

8,100,352,561

資 本 の 部

6 資本金

4,006,926,939

7 剰余金

(1) 資本剰余金

イ 受贈財産評価額

241,379,000

ロ 国庫補助金

4,320,000

ハ 受益者負担金

2,900,000

資本剰余金合計

248,599,000

(2) 利益剰余金

イ 当年度未処分利  
益剰余金

92,991,704

利益剰余金合計

92,991,704

剰余金合計

341,590,704

資本合計

4,348,517,643

負債資本合計

12,448,870,204

## 注記

### I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数	建物	15～38年
	構築物	10～50年
	機械及び装置	6～20年
	工具、器具及び備品	5年

##### (2) 無形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数 施設利用権 35年

#### 2 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

・職員の退職手当に関する負担金は、埼玉県市町村総合事務組合負担金条例（平成18年組合条例第21号）第3条に規定されている一般負担金を除き、すべて一般会計が負担することとなっているため、退職給付引当金は計上しない。

##### (2) 賞与引当金

・職員の期末手当及び勤務手当の支給並びにそれらに係る法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給（支出）額見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

##### (3) 貸倒引当金

・債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

#### 3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜き方式による。

### II 予定貸借対照表等に関する注記

#### 1 企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は383,302千円である。

### Ⅲ セグメント情報に関する注記

#### 1 セグメント情報

北本市公共下水道事業会計は、公共下水道事業のみを運営しており、事業全体をもって単一セグメントとしているため、セグメント情報の記載は省略している。

### Ⅳ リース契約により使用する固定資産に関する注記

#### 1 リース取引に係る会計処理

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、地方公営企業法施行規則第55条の規定を適用し、通常の賃貸借取引に準じた会計処理を行っている。なお、所有権移転ファイナンス・リース取引により使用する固定資産はない。

#### 2 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	645,528円
<u>1年超</u>	<u>0円</u>
計	645,528円

#### 3 オペレーティング・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	0円
<u>1年超</u>	<u>0円</u>
計	0円

### Ⅴ その他の注記

#### 1 地方公営企業法適用時における固定資産帳簿価額

資産取得時から法適用の日の前日までに減価償却が行われてきたものとみなし、取得価額から減価償却累計額相当額を控除して算定している。

令和2年度北本市公共下水道事業会計予算実施計画明細  
収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	節	予 定 額 (千円)	備 考
1	下水道事業収益			1,030,626	
	1	営業収益		588,586	
		1	下水道使用料	573,995	
			1 下水道使用料	573,995	下水道使用料
		2	他会計負担金	14,502	
			1 他会計負担金	14,502	雨水処理負担金
		3	その他営業収益	89	
			1 手数料	76	指定工事店登録等手数料 責任技術者登録等手数料
			2 雑収益	13	複写手数料 雑収益
	2	営業外収益		442,038	
		1	国庫補助金	6,000	
			1 国庫補助金	6,000	社会資本整備総合交付金
		2	他会計負担金	57,847	
			1 他会計負担金	57,847	一般会計負担金
		3	他会計補助金	180,100	
			1 他会計補助金	180,100	一般会計補助金
		4	長期前受金戻入	197,994	
			1 長期前受金戻入	197,994	長期前受金戻入
		5	雑収益	97	
			1 延滞金	1	延滞金
			2 下水道用地占用料	95	下水道用地占用料
			3 雑収益	1	雑収益
	3	特別利益		2	
		1	貸倒引当金戻入	1	
			1 営業未収金貸倒引当金戻入	1	営業未収金貸倒引当金戻入
		2	引当金戻入	1	
			1 賞与引当金戻入	1	賞与引当金戻入

支 出

款	項	目	節	予 定 額 (千円)	備 考
1	下水道事業費用			1,014,889	
	1	営業費用		939,932	
		1	管渠及びポンプ場費	56,594	
			1 給料	5,484	一般職給
			2 手当	2,475	扶養手当 地域手当 住居手当 通勤手当 時間 外勤務手当 期末手当 勤勉手当
			3 賞与引当金繰入額	682	期末手当 勤勉手当 市町村職員共 済組合負担金
			4 法定福利費	2,042	市町村職員共済組合負担金 職員退 職手当負担金
			5 旅費	4	職員旅費
			6 備用品費	86	消耗品費 医薬材料費
			7 材料費	780	補修用材料費
			8 被服費	21	被服費
			9 光熱水費	1,197	電気料金 上下水道料金
			10 燃料費	10	作業機用燃料費
			11 修繕費	1,000	修繕費
			12 通信運搬費	36	通信運搬費
			13 手数料	153	機器調整手数料 廃棄物処分手数料 リサイクル手数料
			14 保険料	103	火災保険料 管理者賠償責任保険料
			15 委託料	22,196	消防設備管理委託料 清掃委託料 除草委託料 調査 委託料 施設管理委託料 設計監理委託料
			16 工事請負費	20,300	浚渫工事 樹木等伐採工事 外構補 修工事 下水道施設補修工事
			17 研修費	25	職員研修負担金
		2	業務及び普及指導費	62,944	
			1 給料	6,936	一般職給
			2 手当	4,429	扶養手当 地域手当 住居手当 通勤手当 時間 外勤務手当 期末手当 勤勉手当
			3 賞与引当金繰入額	1,284	期末手当 勤勉手当 市町村職員共 済組合負担金 社会保険料
			4 報酬	1,153	下水道事業審議会委員報酬 会計年 度任用職員報酬
			5 法定福利費	3,409	市町村職員共済組合負担金 職員退 職手当負担金 社会保険料
			6 旅費	38	職員旅費 費用弁償
			7 備用品費	96	消耗品費
			8 印刷製本費	66	印刷製本費
			9 委託料	3,053	事務機器等管理委託料 下水道台帳 整備業務委託料
			10 賃借料	646	事務機器借上料

款	項	目	節	予 定 額 (千円)	備 考
			11 負担金	41,722	水道企業団事務費負担金
			12 研修費	10	職員研修負担金
			13 水洗便所改造資金利子補給金	1	水洗便所改造資金利子補給金
			14 生活保護世帯水洗便所改造費補助金	100	生活保護世帯水洗便所改造費補助金
			15 補償費	1	損失補償
		3 総係費		33,648	
			1 給料	13,536	一般職給
			2 手当	6,926	扶養手当 地域手当 住居手当 通勤手当 管理職手当 時間外勤務手当 期末手当 勤勉手当
			3 賞与引当金繰入額	2,411	期末手当 勤勉手当 市町村職員共済組合負担金
			4 法定福利費	6,303	市町村職員共済組合負担金 地方公務員災害補償基金負担金 職員退職手当負担金
			5 旅費	28	職員旅費
			6 備用品費	173	消耗品費
			7 燃料費	35	車両用燃料費
			8 印刷製本費	44	印刷製本費
			9 手数料	6	諸手数料
			10 保険料	14	自動車保険料
			11 委託料	785	事務機器等管理委託料
			12 賃借料	357	自動車借上料 システム使用料
			13 負担金	228	下水道協会負担金 埼玉県下水道協会会費 流域下水道事業推進協議会負担金
			14 研修費	15	職員研修負担金
			15 公課費	2,105	元荒川上流土地改良区地区外排水費
			16 貸倒引当金繰入額	682	貸倒引当金繰入額
		4 流域下水道維持管理負担金		289,718	
			1 流域下水道維持管理負担金	289,718	流域下水道維持管理負担金
		5 減価償却費		497,028	
			1 有形固定資産減価償却費	452,287	有形固定資産減価償却費
			2 無形固定資産減価償却費	44,741	無形固定資産減価償却費
	2 営業外費用			74,055	
		1 支払利息及び企業債取扱諸費		65,395	
			1 企業債利息	64,462	公共下水道債 流域下水道債 資本費平準化債(公共) 資本費平準化債(流域) 特別措置分

款	項	目	節	予 定 額 (千円)	備 考
			2 一時借入金利息	933	一時借入金利息
		2	消費税及び地方消費税	8,648	
			1 支払消費税等	8,648	支払消費税等
		3	雑支出	12	
			1 その他雑支出	12	還付加算金 非課税売上にかかる仕入控除調整額4条分
	3		特別損失	402	
		1	過年度損益修正損	300	
			1 過年度損益修正損	300	還付金
		2	その他特別損失	102	
			1 その他特別損失	102	その他特別損失
	4		予備費	500	
		1	予備費	500	
			1 予備費	500	予備費

## 資本的収入及び支出

### 収 入

款	項	目	節	予 定 額 (千円)	備 考
1	下水道事業資本的収入			474,668	
	1	企業債		294,700	
		1	企業債	294,700	
			1 建設改良企業債	294,700	公共下水道債 流域下水道債
	2	国庫補助金		51,000	
		1	国庫補助金	51,000	
			1 国庫補助金	51,000	社会資本整備総合交付金
	3	分担金及び負担金		2,809	
		1	負担金	2,719	
			1 受益者負担金	2,719	受益者負担金
		2	分担金	90	
			1 公共下水道区域外流入分担金	90	公共下水道区域外流入分担金
	4	他会計負担金		40,965	
		1	他会計負担金	40,965	
			1 他会計負担金	40,965	一般会計負担金
	5	他会計補助金		85,027	
		1	他会計補助金	85,027	
			1 他会計補助金	85,027	一般会計補助金
	6	貸付金償還金		167	
		1	貸付金償還金	167	
			1 貸付金償還金	167	水洗便所改造資金元金収入

支 出

款	項	目	節	予 定 額 (千円)	備 考
1	下水道事業資本の支出			819,763	
	1	建設改良費		390,293	
		1	管渠整備費	295,885	
			1 委託料	27,600	調査委託料 設計監理委託料
			2 工事請負費	214,285	舗装工事 下水道工事
			3 負担金	36,000	地下埋設物移設工事負担金 電柱移設負担金
			4 補償金	18,000	物件補償
		2	建設事務費	26,405	
			1 給料	9,140	一般職給
			2 手当	6,339	扶養手当 地域手当 住居手当 通勤手当 管理職手当 時間外勤務手当 期末手当 勤勉手当
			3 法定福利費	4,552	市町村職員共済組合負担金 職員退職手当負担金
			4 旅費	52	職員旅費
			5 備用品費	83	消耗品費
			6 燃料費	80	車両用燃料費
			7 印刷製本費	154	印刷製本費
			8 手数料	10	機器調整手数料
			9 保険料	14	自動車保険料
			10 委託料	5,482	事務機器等管理委託料 基本計画策定委託料
			11 賃借料	483	自動車借上料 事務機器借上料
			12 研修費	16	職員研修負担金
		3	流域下水道建設負担金	68,003	
			1 流域下水道建設負担金	68,003	荒川左岸北部流域下水道建設負担金
	2	企業債償還金		428,803	
		1	企業債償還金	428,803	
			1 企業債償還金	428,803	公共下水道債 流域下水道債 資本費平準化債(公共) 資本費平準化債(流域) 特別措置分
	3	貸付金		167	
		1	貸付金	167	
			1 貸付金	167	水洗便所改造資金融資預託金
	4	予備費		500	
		1	予備費	500	
			1 予備費	500	予備費



令和2年度

北本市公共下水道事業会計予算参考資料



公 共 下 水 道 事 業 会 計 内 訳 表

1 業務の予定量

(単位：m<sup>3</sup>、%)

区 分	令和2年度	令和元年度	比較	
	予定量(A)	予定量(B)	増減量(A)-(B) (C)	増減率(C)/(B)×100
年間有収水量	5,166,000	5,280,000	△ 114,000	△ 2.2

2 収益的収入及び支出

(単位：千円、%)

区 分 款 項	令和2年度	令和元年度	比較	
	予定額(A)	予定額(B)	増減額(A)-(B) (C)	増減率(C)/(B)×100
1 下水道事業収益	1,030,626	1,053,916	△ 23,290	△ 2.2
1 営業収益	588,586	596,082	△ 7,496	△ 1.3
2 営業外収益	442,038	457,832	△ 15,794	△ 3.4
3 特別利益	2	2	0	0.0
1 下水道事業費用	1,014,889	1,038,835	△ 23,946	△ 2.3
1 営業費用	939,932	950,213	△ 10,281	△ 1.1
2 営業外費用	74,055	88,122	△ 14,067	△ 16.0
3 特別損失	402	—	402	皆増
4 予備費	500	500	0	0.0
収益的収支差額	15,737	15,081	656	4.3

3 資本的収入及び支出

(単位：千円、%)

区 分 款 項	令和2年度	令和元年度	比較	
	予定額(A)	予定額(B)	増減額(A)-(B) (C)	増減率(C)/(B)×100
1 下水道事業資本的収入	474,668	480,888	△ 6,220	△ 1.3
1 企業債	294,700	278,000	16,700	6.0
2 国庫補助金	51,000	39,000	12,000	30.8
3 分担金及び負担金	2,809	2,573	236	9.2
4 他会計負担金	40,965	45,216	△ 4,251	△ 9.4
5 他会計補助金	85,027	115,932	△ 30,905	△ 26.7
6 貸付金償還金	167	167	0	0.0
1 下水道事業資本的支出	819,763	804,446	15,317	1.9
1 建設改良費	390,293	350,489	39,804	11.4
2 企業債償還金	428,803	453,290	△ 24,487	△ 5.4
3 貸付金	167	167	0	0.0
4 予備費	500	500	0	0.0
資本的収支差額	△ 345,095	△ 323,558	△ 21,537	6.7

4 資本的収支差額（不足額）に対する補てん財源

(単位：千円、%)

区 分	令和2年度	令和元年度	比較		
	予定額(A)	予定額(B)	増減額(A)-(B) (C)	増減率(C)/(B)×100	
資本的収支差額（不足額）	△ 345,095	△ 323,558	△ 21,537	6.7	
補てん財源	当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	15,672	9,362	6,310	67.4
	過年度分損益勘定留保資金	30,742	31,790	△ 1,048	△ 3.3
	当年度分損益勘定留保資金	298,681	282,406	16,275	5.8
	計	345,095	323,558	21,537	6.7

## 5 予定キャッシュ・フロー計算書

(単位：円、%)

区 分	令和2年度	令和元年度	比較	
	予定額(A)	予定額(B)	増減額(A)-(B) (C)	増減率(C)/(B)×100
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	281,996,000	286,784,000	△ 4,788,000	△ 1.7
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 178,970,000	△ 120,474,000	△ 58,496,000	48.6
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 134,103,000	△ 175,290,000	41,187,000	△ 23.5
資金増加額(又は減少額)	△ 31,077,000	△ 8,980,000	△ 22,097,000	246.1
資金期首残高	118,606,811	67,958,070	50,648,741	74.5
資金期末残高	87,529,811	58,978,070	28,551,741	48.4

## 6 予定損益計算書

(単位：円、%)

区 分	令和2年度	令和元年度	比較	
	予定額(A)	予定額(B)	増減額(A)-(B) (C)	増減率(C)/(B)×100
1 営業収益	536,405,000	548,084,000	△ 11,679,000	△ 2.1
2 営業費用	904,960,000	917,093,000	△ 12,133,000	△ 1.3
営業損失	368,555,000	369,009,000	△ 454,000	△ 0.1
3 営業外収益	442,038,000	457,832,000	△ 15,794,000	△ 3.4
4 営業外費用	73,040,000	83,106,000	△ 10,066,000	△ 12.1
経常利益	443,000	5,717,000	△ 5,274,000	△ 92.3
5 特別利益	2,000	2,000	0	0.0
6 特別損失	380,000	—	380,000	皆増
当年度純利益	65,000	5,719,000	△ 5,654,000	△ 98.9
前年度繰越利益剰余金	92,991,704	38,532,221	54,459,483	141.3
当年度未処分利益剰余金	93,056,704	44,251,221	48,805,483	110.3

## 7 予定貸借対照表

(単位：円、%)

区 分	令和2年度	令和元年度	比較	
	予定額(A)	予定額(B)	増減額(A)-(B) (C)	増減率(C)/(B)×100
1 固定資産	12,091,159,393	12,304,420,765	△ 213,261,372	△ 1.7
(1)有形固定資産	11,201,574,849	11,427,840,711	△ 226,265,862	△ 2.0
(2)無形固定資産	888,994,544	875,990,054	13,004,490	1.5
(3)投資その他資産	590,000	590,000	0	0.0
2 流動資産	187,763,811	159,781,070	27,982,741	17.5
資産合計	12,278,923,204	12,464,201,835	△ 185,278,631	△ 1.5
3 固定負債	3,534,246,053	3,745,857,858	△ 211,611,805	△ 5.6
4 流動負債	518,592,461	526,193,506	△ 7,601,045	△ 1.4
5 繰延収益	3,877,502,047	3,892,373,311	△ 14,871,264	△ 0.4
負債合計	7,930,340,561	8,164,424,675	△ 234,084,114	△ 2.9
6 資本金	4,006,926,939	4,006,926,939	0	0.0
7 剰余金	341,655,704	292,850,221	48,805,483	16.7
(1)資本剰余金	248,599,000	248,599,000	0	0.0
(2)利益剰余金	93,056,704	44,251,221	48,805,483	110.3
資本合計	4,348,582,643	4,299,777,160	48,805,483	1.1
負債資本合計	12,278,923,204	12,464,201,835	△ 185,278,631	△ 1.5

